

熊本学園大学 教員免許更新講習 シラバス(選択領域)

講座名	会計環境の変容と会計教育のゆくえー学習指導要領の改正を見据えてー
主な受講対象者	高等学校商業科教員
実施日	平成 24 年 8 月 9 日(木)
開講時間	6 時間
会場	熊本学園大学
試験の方法	筆記試験(60 分)
講座概要	(1) 企業会計制度の社会経済的機能について(担当:酒巻) 会計という書記言語システムが経済・社会のなかで果たしている役割を概観する。高等学校のテキストではほとんど触れられない簿記会計知識の社会的意味・役割を社会経済的視点から検討する。
	(2) 金融資産の会計(担当:船木) 会計が提供しようとしている“企業”の“活動”はどのようなものなのか、それがどのように表現されているのか、そしてそれがどのように役立つと考えられているのか? 具体的な会計の処理を通して考えてみたい。 ・金融資産の評価と収益・費用の認識
	(3) 事業用資産の会計(担当:船木) ・事業用資産(とくに棚卸資産)の評価と費用の認識
	(4) 地方公会計制度(とくに地方公営企業会計基準)について(担当:杉田) 総務省は、地方公営企業の会計基準を抜本的に見直し、平成26年度から上場企業並みの基準に全面移行することを決定した。それゆえ、本講習ではまず、地方公会計改革の現状を分析し、とくに地方公営企業会計基準について解説する。
	(5) 社会福祉法人の会計基準について(担当:杉田) 社会福祉法人は、今年度(平成 24 年度)から新会計基準を導入する。本講習では、それゆえ、これまでの「平成 12 年基準」あるいは「それ以前の会計基準」と比較しながら「平成 23 年基準」導入の背景と特徴および問題点について解説する。
	(6) 筆記試験 講義で話題にした内容について各担当者が一問ずつ出題します。
その他	